

第23回 白梅保育セミナー

日時：12月3日(日)

10:00~16:00

会場：白梅学園大学

対象：保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、学童保育員、教育関係者の方

受講料：3,000円 ★受講料割引(10%割引)適用講座

定員：150名(定員になり次第、締め切ります)

いま 保育に問われていること

－保育内容の再検討－ 指針・要領をふまえて

◆講演1 「『保育指針』『教育要領』をめぐって養成校と実践現場で考えたいこと」

汐見 稔幸 白梅学園大学・白梅学園短期大学学長、白梅学園大学附属白梅幼稚園園長

保育指針作成に関わった委員(長)としてどのような狙いで新しい指針ができてきたのか、また幼稚園の教育要領とどう関連付けられているのか、等をふまえて養成校や実践現場の保育者に望むことを提起してもらい、これからの保育を創造する力になればと思います。

◆講演2 「『保育指針』『教育要領』の課題を考える」

大宮 勇雄 福島大学教授

あらたな『保育指針』『教育要領』ですが、前進的な面もあれば課題もあります。課題を明らかにする中で今後の在り方についての道筋が見えてくると思います。保育園、幼稚園、小学校、あるいは学童保育(放課後子どもクラブ)等の現場で子どもたちに直接対応している人々には聞いていただきたい。

◆講演3 「新指針を踏まえて保育をどう創造するか」

島本 一男 諏訪保育園園長

保育指針が改訂され、保育の現場にはまた新たな課題が提示されます。子どもたちの未来をひらくために現場ではどのような保育が求められているのか、保育園の立場から創造の視点を提示してもらいます。

◆まとめ 「新指針・要領と保育運営・実践でめざしたいこと」

近藤 幹生 白梅学園大学教授

3つの講演を受けて、新しい『保育指針』や『教育要領』を踏まえて、保育の現場ではその運営をどのようにしていかなければならないのか、子ども達とどのように関わらなければいけないのか、子どもの視点に立って整理してもらいます。

主催 白梅学園大学・白梅学園短期大学 地域交流研究センター

後援 東京都民間保育園協会 小平市社会福祉協議会 小平市私立幼稚園協会

白梅学園大学・白梅学園短期大学同窓会 白梅学園大学・白梅学園短期大学後援会